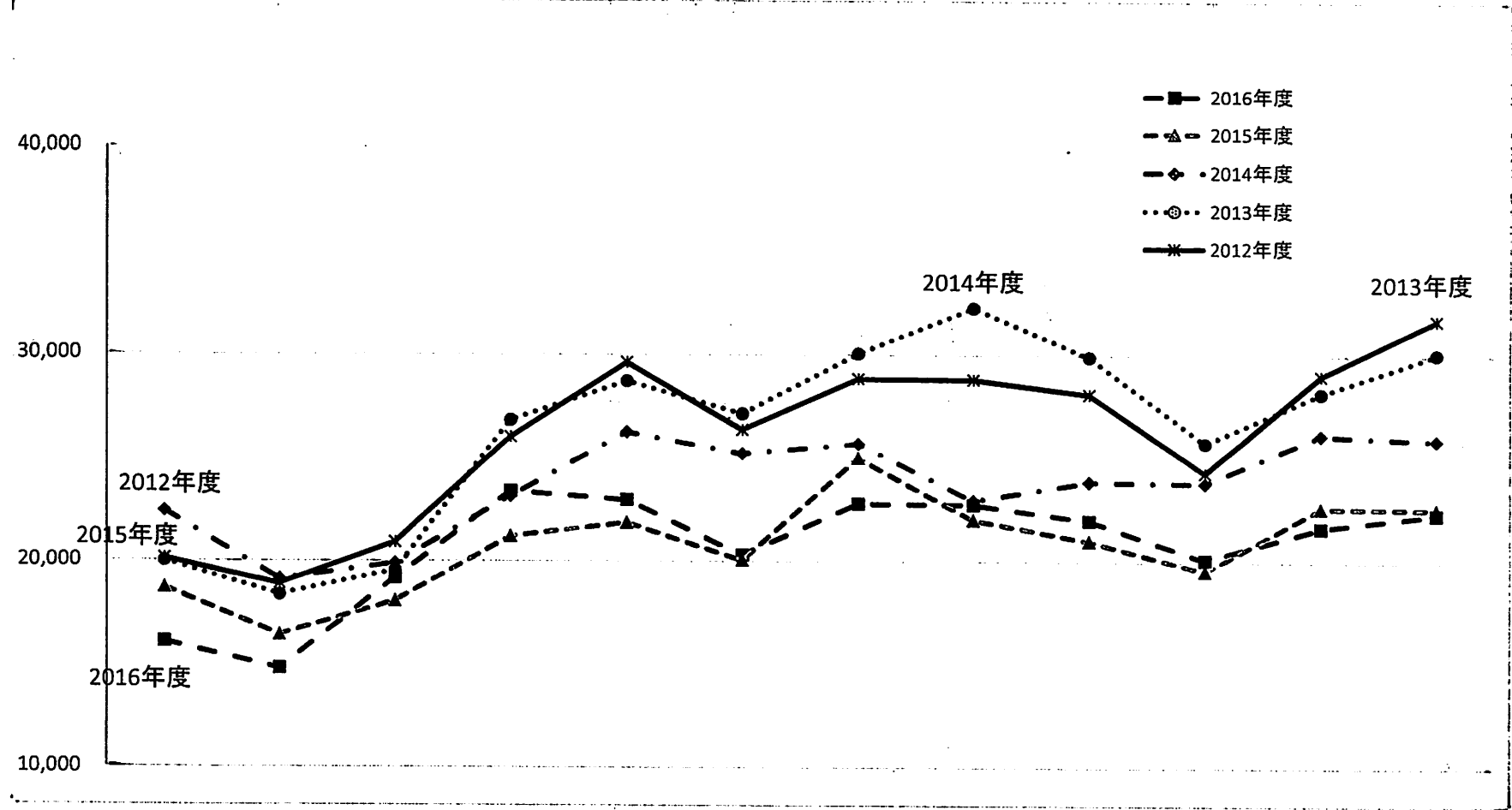
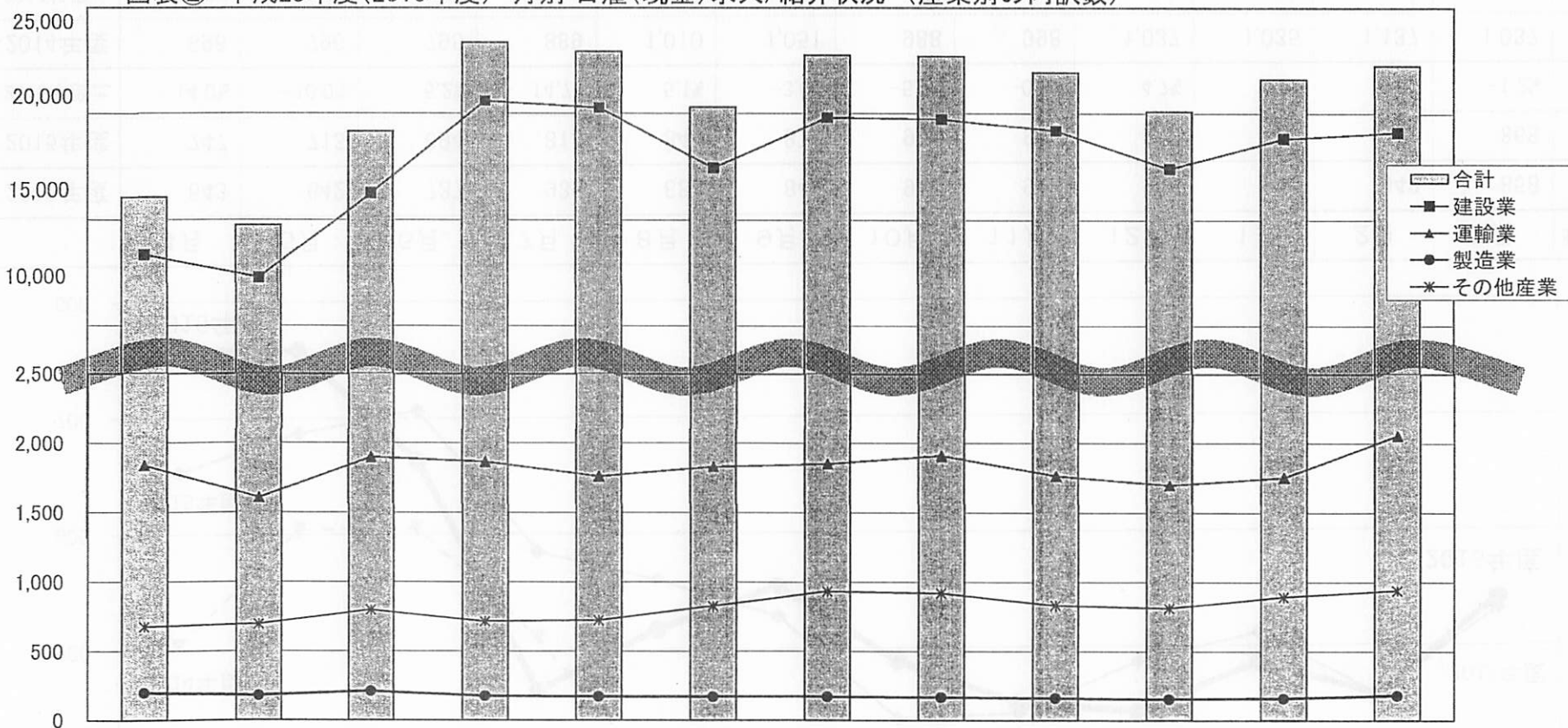


図表① 平成28年度(2016年度)月別日雇(現金)求人/紹介状況



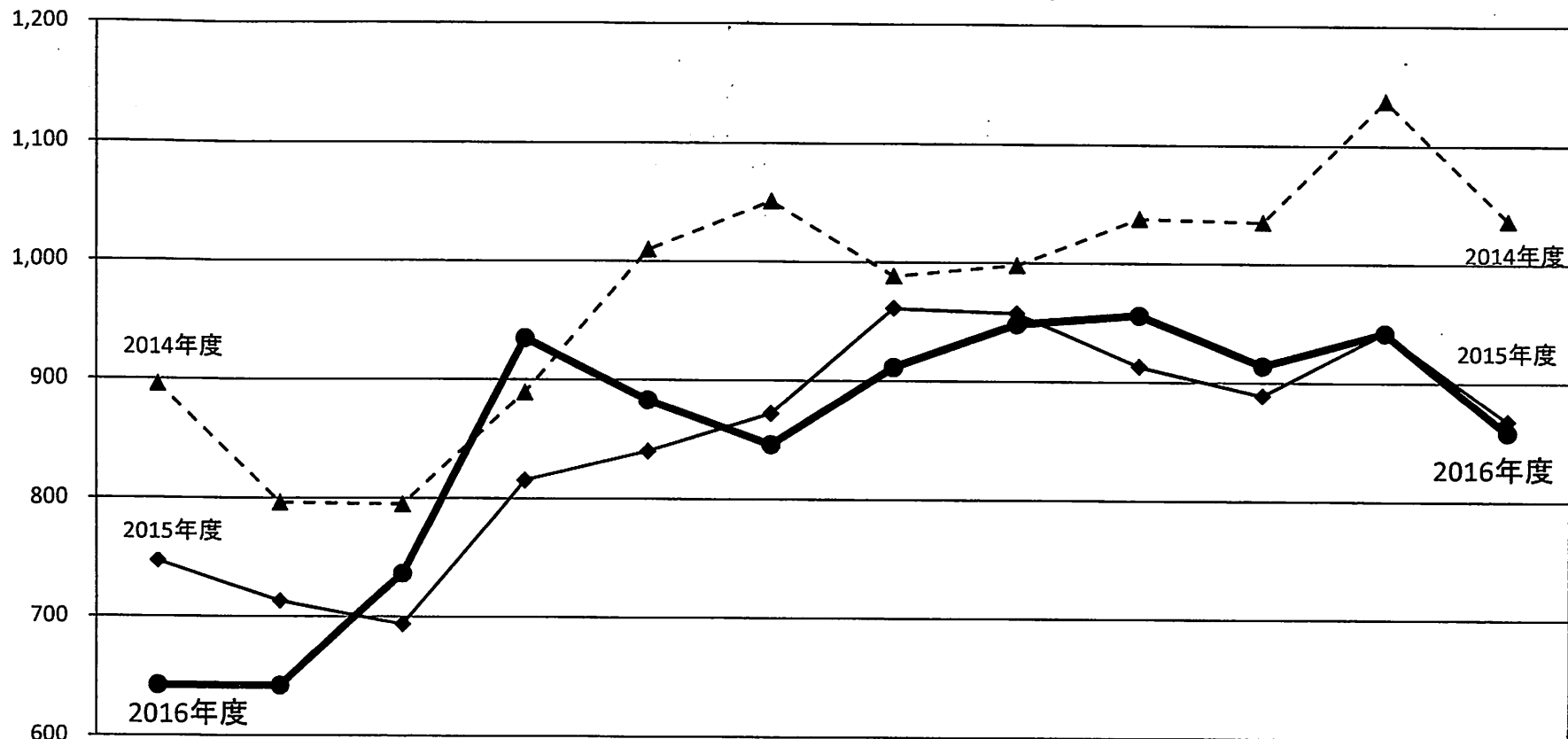
	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		年間合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
2016年度	2,763	16,066	2,404	14,765	3,005	19,158	3,072	23,369	3,015	22,958	2,667	20,304	2,955	22,785	2,884	22,749	2,706	21,987	2,586	20,110	2,660	21,657	2,943	22,312	33,660	248,220
2015年度	3,198	18,684	2,771	16,402	2,909	18,032	2,877	21,190	2,947	21,851	2,743	20,056	3,419	24,991	2,991	22,003	2,822	21,005	2,790	19,548	3,090	22,618	3,318	22,573	35,875	248,953
2014年度	3,398	22,392	3,101	19,114	3,272	19,878	3,369	23,125	3,590	26,252	3,568	25,214	3,860	25,692	3,169	22,950	3,304	23,857	3,256	23,804	3,448	26,161	3,862	25,918	41,197	284,357
2013年度	3,382	20,007	3,121	18,349	3,140	19,541	3,805	26,819	3,819	28,725	3,310	27,146	3,773	30,066	3,571	32,291	3,425	29,925	3,206	25,765	3,438	28,188	3,605	30,094	41,595	316,916
2012年度	3,185	20,120	3,321	18,874	3,681	20,903	3,995	25,997	4,492	29,623	3,895	26,373	4,254	28,853	3,974	28,833	3,857	28,118	3,532	24,314	3,753	29,043	4,433	31,749	46,372	312,800

図表② 平成28年度(2016年度) 月別 日雇(現金)求人/紹介状況 (産業別の内訳数)



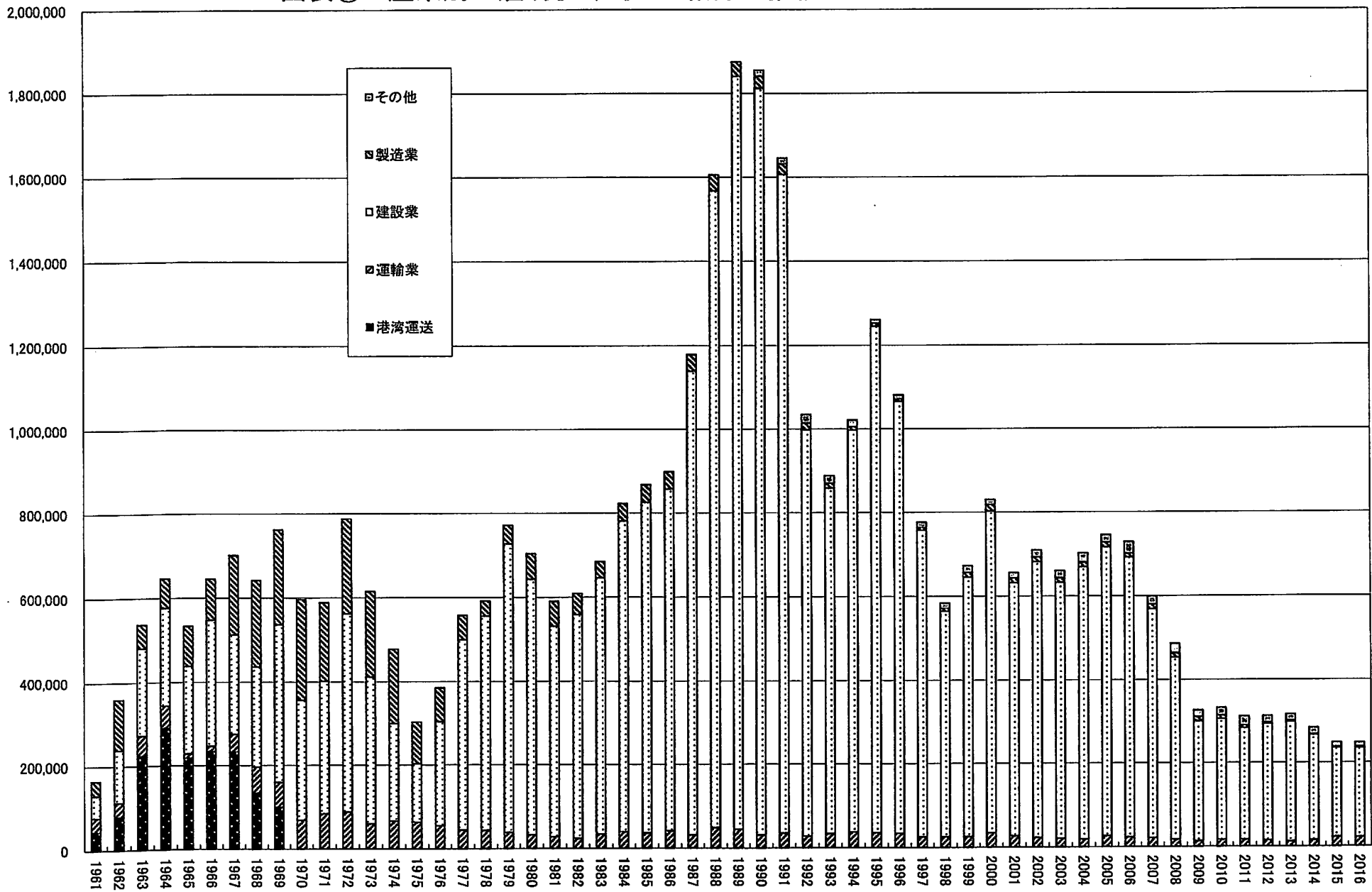
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
運輸業	124	1,839	113	1,609	127	1,901	123	1,867	125	1,763	117	1,832	123	1,854	117	1,912	113	1,768	107	1,703	113	1,757	129	2,057	1,431	21,862
2015年度	139	1,441	114	1,541	129	1,689	127	1,809	126	2,074	113	1,863	128	2,198	114	1,996	112	1,931	107	1,855	116	1,706	126	1,795	1,451	21,898
建設業	2,429	13,350	2,096	12,279	2,642	16,247	2,769	20,609	2,701	20,296	2,355	17,473	2,627	19,824	2,561	19,747	2,407	19,220	2,296	17,439	2,355	18,844	2,598	19,132	29,836	214,460
2015年度	2,806	15,753	2,467	13,828	2,557	15,076	2,510	18,065	2,588	18,662	2,411	17,148	3,046	21,686	2,670	19,027	2,497	18,103	2,474	16,794	2,749	19,983	2,948	19,762	31,723	213,887
製造業	100	200	91	180	104	211	75	177	74	174	71	172	75	173	72	168	69	163	66	155	69	161	78	182	944	2,116
2015年度	108	224	92	172	104	203	104	214	97	201	92	172	104	197	93	187	93	204	89	187	96	194	104	213	1,176	2,368
その他産業	110	677	104	697	132	799	105	716	115	725	124	827	130	934	134	922	117	836	117	813	123	895	138	941	1,449	9,782
2015年度	145	1,266	98	861	119	1,064	136	1,102	136	914	127	873	141	910	114	793	120	767	120	712	129	735	140	803	1,525	10,800
合計	2,763	16,066	2,404	14,765	3,005	19,158	3,072	23,369	3,015	22,958	2,667	20,304	2,955	22,785	2,884	22,749	2,706	21,987	2,586	20,110	2,660	21,657	2,943	22,312	33,660	248,220
2015年度	3,198	18,684	2,771	16,402	2,909	18,032	2,877	21,190	2,947	21,851	2,743	20,056	3,419	24,991	2,991	22,003	2,822	21,005	2,790	19,548	3,090	22,618	3,318	22,573	35,875	248,953

図表③ 平成28年度(2016年度)月別日雇(現金)求人/紹介状況  
1日あたりの求人数の月別変化

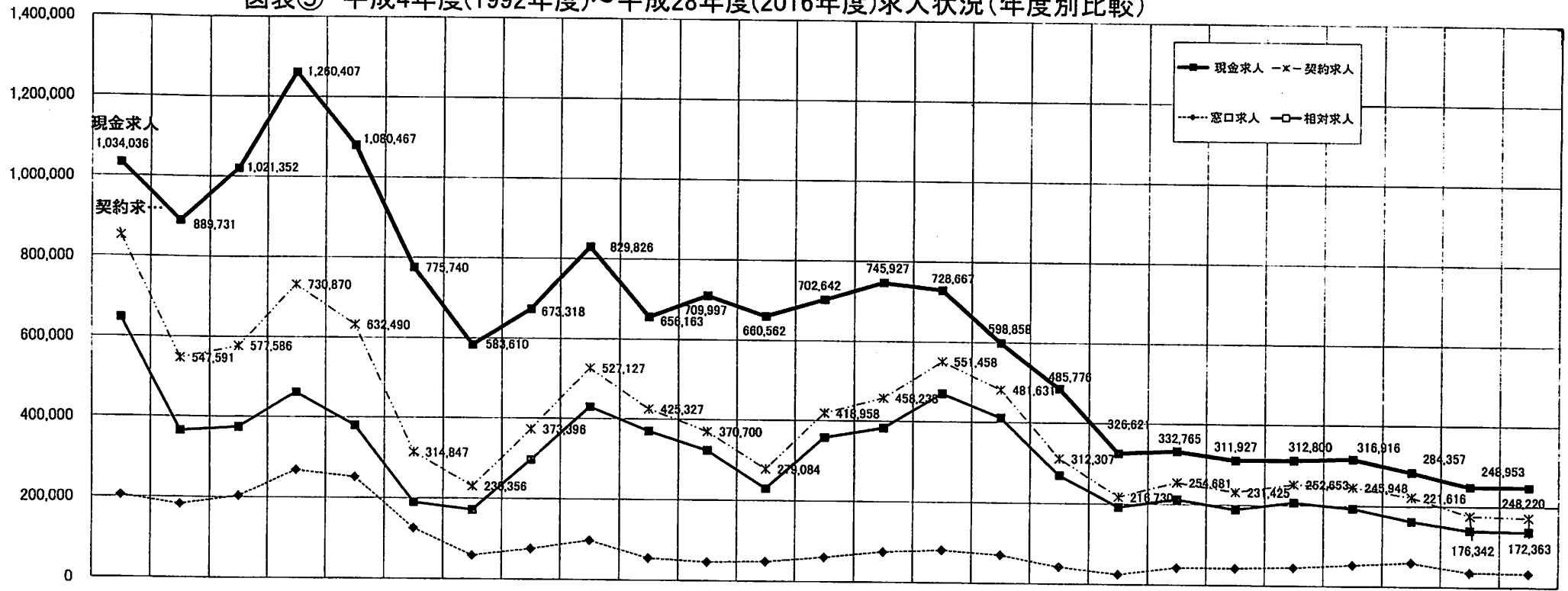


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
2016年度	643	642	737	935	883	846	911	948	956	914	942	858	850
2015年度	747	713	694	815	840	872	961	957	913	889	942	868	850
2015年度比	-14.0%	-10.0%	6.2%	14.7%	5.1%	-3.0%	-5.2%	-0.9%	4.7%	2.9%	0.0%	-1.2%	0.0%
2014年度	896	796	795	889	1,010	1,051	988	998	1,037	1,035	1,137	1,037	971
2014年度比	-28.3%	-19.4%	-7.3%	5.1%	-12.5%	-19.5%	-7.8%	-5.0%	-7.8%	-11.7%	-17.2%	-17.2%	-12.4%

図表④ 産業別日雇(現金) 求人/紹介の推移

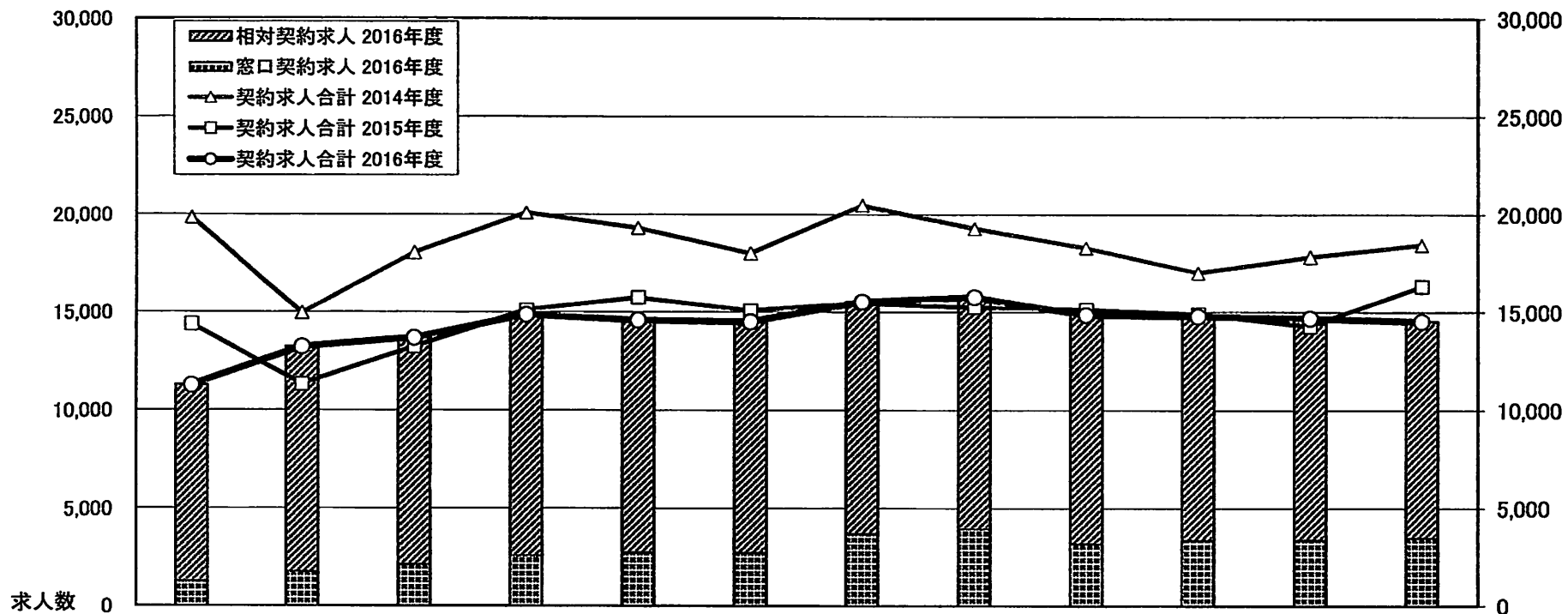


図表⑤ 平成4年度(1992年度)～平成28年度(2016年度)求人状況(年度別比較)



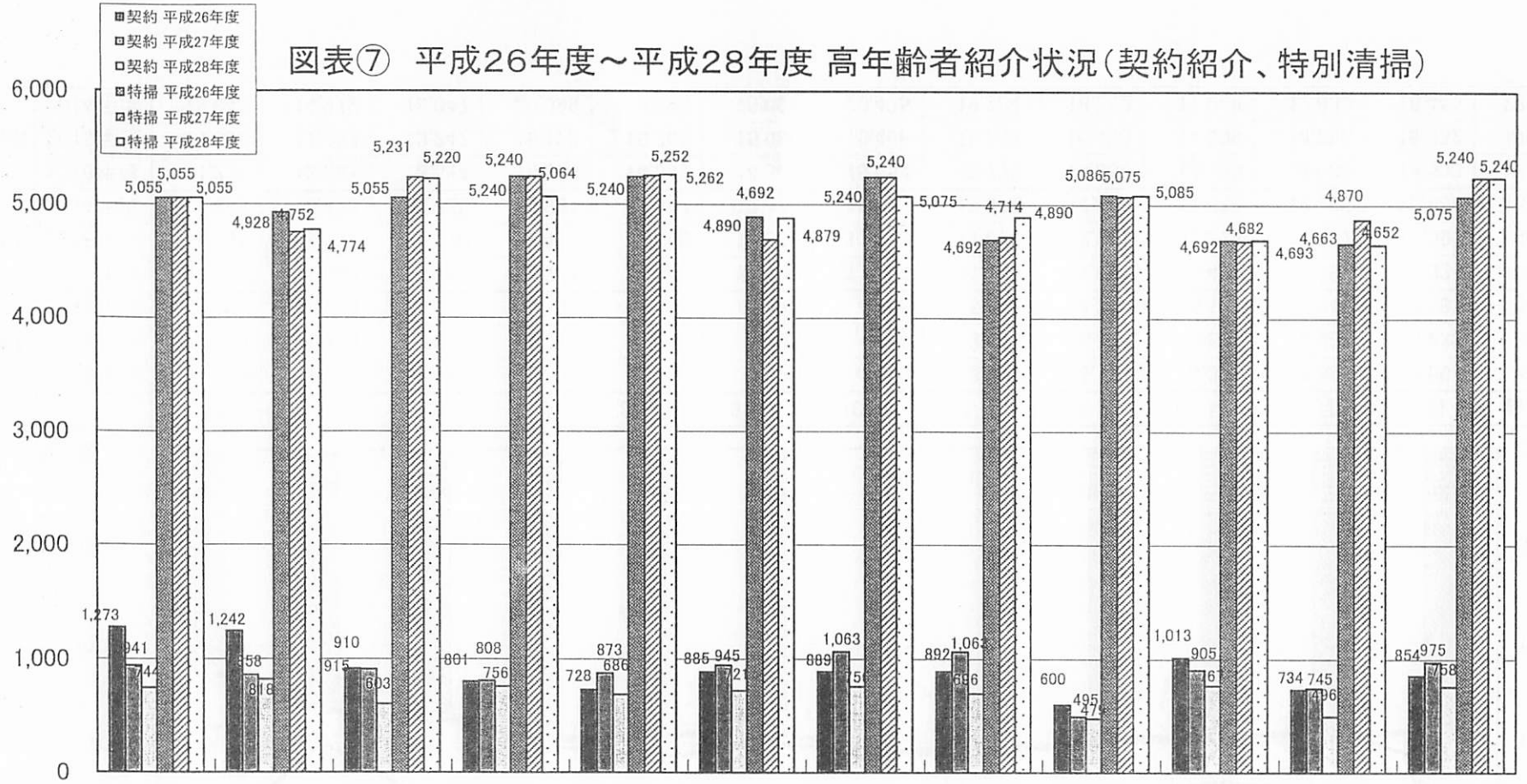
	1992 平成4	1993 平成5	1994 平成6	1995 平成7	1996 平成8	1997 平成9	1998 平成10	1999 平成11	2000 平成12	2001 平成13	2002 平成14	2003 平成15	2004 平成16	2005 平成17	2006 平成18	2007 平成19	2008 平成20	2009 平成21	2010 平成22	2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28
現金求人	1,034,036	889,731	1,021,352	1,260,407	1,080,467	775,740	583,610	673,318	829,826	656,163	709,997	660,562	702,642	745,927	728,667	598,858	485,776	326,621	332,765	311,927	312,800	316,916	284,357	248,953	248,220
1日平均	2,872	2,625	3,031	3,740	3,225	2,351	1,901	2,186	2,703	2,144	2,313	2,145	2,289	2,430	2,374	1,951	1,658	1,120	1,136	1,061	1,074	1,085	971	850	850
契約求人	851,707	547,591	577,586	730,870	632,490	314,847	230,356	373,396	527,127	425,327	370,700	279,084	418,958	458,238	551,458	481,631	312,307	216,730	254,681	231,425	252,653	245,948	221,616	176,342	172,363
窓口求人	204,173	182,032	203,255	268,672	251,964	125,223	58,731	75,781	97,231	54,756	46,701	49,018	60,580	75,039	80,632	70,106	42,172	25,338	42,995	42,918	45,660	52,852	59,428	36,143	34,247
相対求人	647,534	365,559	374,331	462,198	380,526	189,624	171,625	297,615	429,896	370,571	323,999	230,066	358,378	383,199	470,826	411,525	270,135	191,392	211,686	188,507	206,993	193,096	162,188	140,199	138,116
求人合計	1,885,743	1,437,322	1,598,938	1,991,277	1,712,957	1,090,587	813,966	1,046,714	1,356,953	1,081,490	1,080,697	939,646	1,121,600	1,204,165	1,280,125	1,080,489	798,083	543,351	587,446	543,352	565,453	562,864	505,973	425,295	420,583

図表⑥ 平成 28年度(2016年度)契約雇用求人状況



		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
窓口契約求人	2016年度	1,250	1,733	2,112	2,557	2,734	2,728	3,710	3,947	3,191	3,379	3,397	3,509	34,247
	2015年度	2,330	1,795	2,072	2,710	3,214	3,493	4,153	3,383	3,115	3,636	3,009	3,233	36,143
	2014年度	4,192	4,539	5,022	5,168	5,651	5,573	4,950	5,312	4,212	5,181	5,047	4,581	59,428
相対契約求人	2016年度	10,021	11,508	11,582	12,321	11,865	11,780	11,824	11,828	11,665	11,411	11,287	11,024	138,116
	2015年度	12,061	9,537	11,170	12,413	12,548	11,587	11,313	11,880	12,041	11,273	11,277	13,099	140,199
	2014年度	15,649	10,433	13,025	14,931	13,647	12,428	15,525	13,972	14,080	11,848	12,786	13,864	162,188
契約求人合計	2016年度	11,271	13,241	13,694	14,878	14,599	14,508	15,534	15,775	14,856	14,790	14,684	14,533	172,363
	2015年度	14,391	11,332	13,242	15,123	15,762	15,080	15,466	15,263	15,156	14,909	14,286	16,332	176,342
	2014年度	19,841	14,972	18,047	20,099	19,298	18,001	20,475	19,284	18,292	17,029	17,833	18,445	221,616

図表⑦ 平成26年度～平成28年度 高年齢者紹介状況(契約紹介、特別清掃)

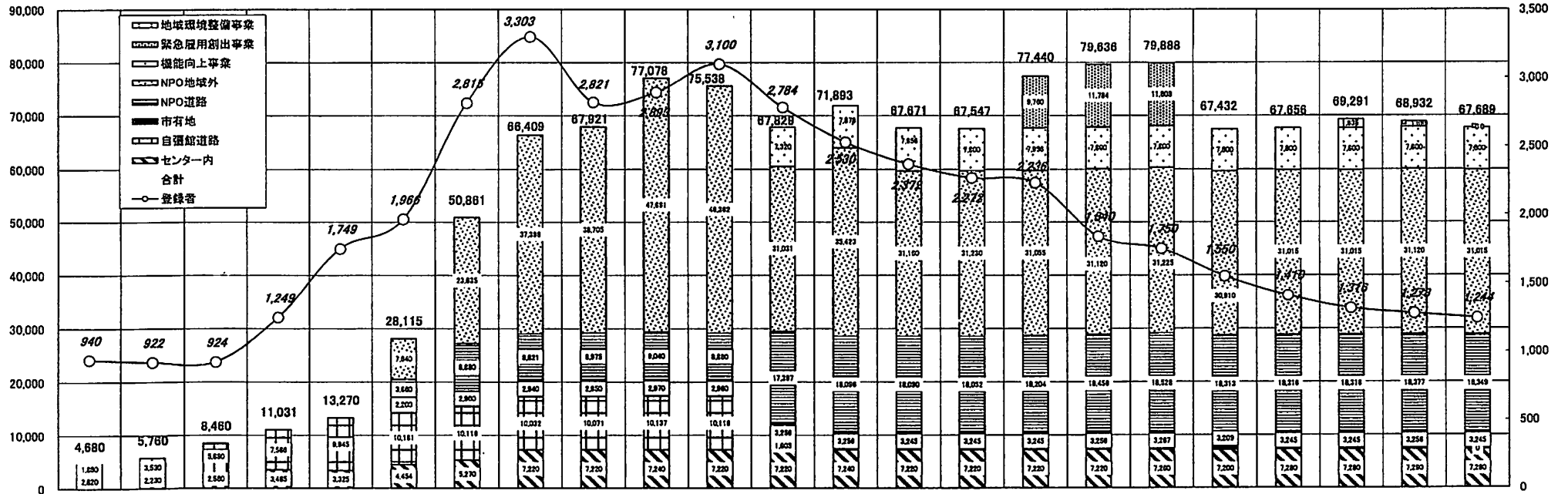


		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約紹介	平成26年度	1,273	1,242	915	801	728	885	889	892	600	1,013	734	854	10,826
	平成27年度	941	858	910	808	873	945	1,063	1,063	495	905	745	975	10,581
	平成28年度	744	818	603	756	686	721	756	696	479	767	496	758	8,280
特別清掃	平成26年度	5,055	4,928	5,055	5,240	5,240	4,890	5,240	4,692	5,086	4,692	4,663	5,075	59,856
	平成27年度	5,055	4,752	5,231	5,240	5,252	4,692	5,240	4,714	5,075	4,682	4,870	5,240	60,043
	平成28年度	5,055	4,774	5,220	5,064	5,262	4,879	5,075	4,890	5,085	4,693	4,652	5,240	59,889
合計	平成26年度	6,328	6,170	5,970	6,041	5,968	5,775	6,129	5,584	5,686	5,705	5,397	5,929	70,682
	平成27年度	5,996	5,610	6,141	6,048	6,125	5,637	6,303	5,777	5,570	5,587	5,615	6,215	70,624
	平成28年度	5,799	5,592	5,823	5,820	5,948	5,600	5,831	5,586	5,564	5,460	5,148	5,998	68,169

図表⑧ 「高齢者特別清掃事業」 求人数の歴年的変化 平成6年度(1994年度)～平成28年度(2016年度)

求人数

登録者数

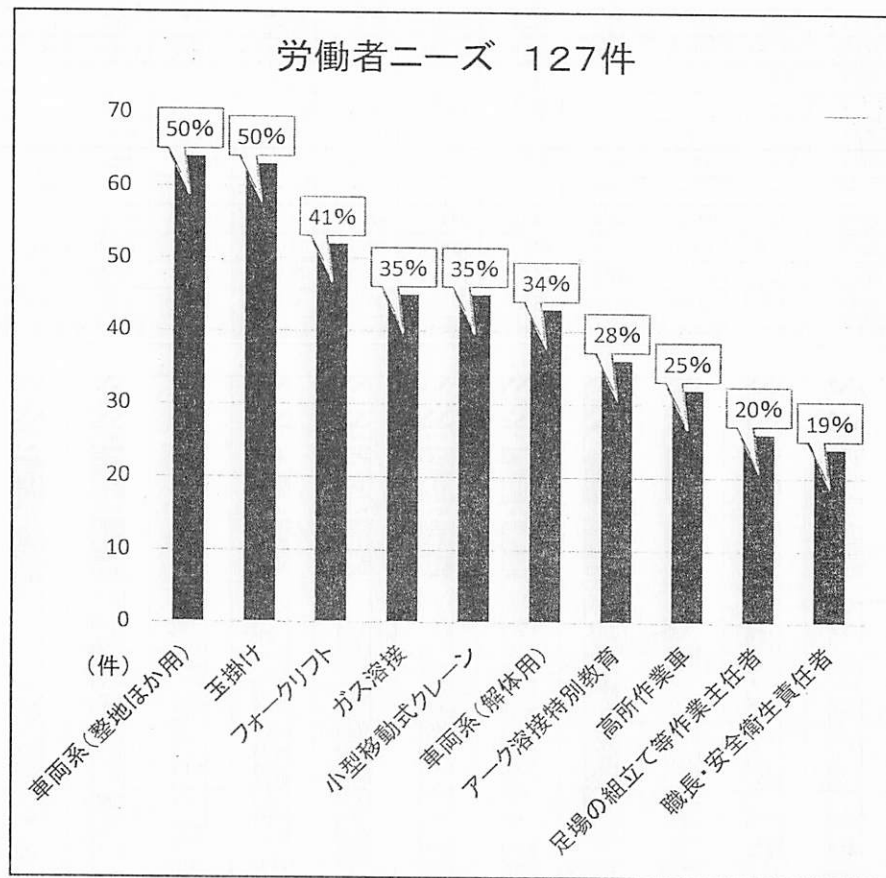
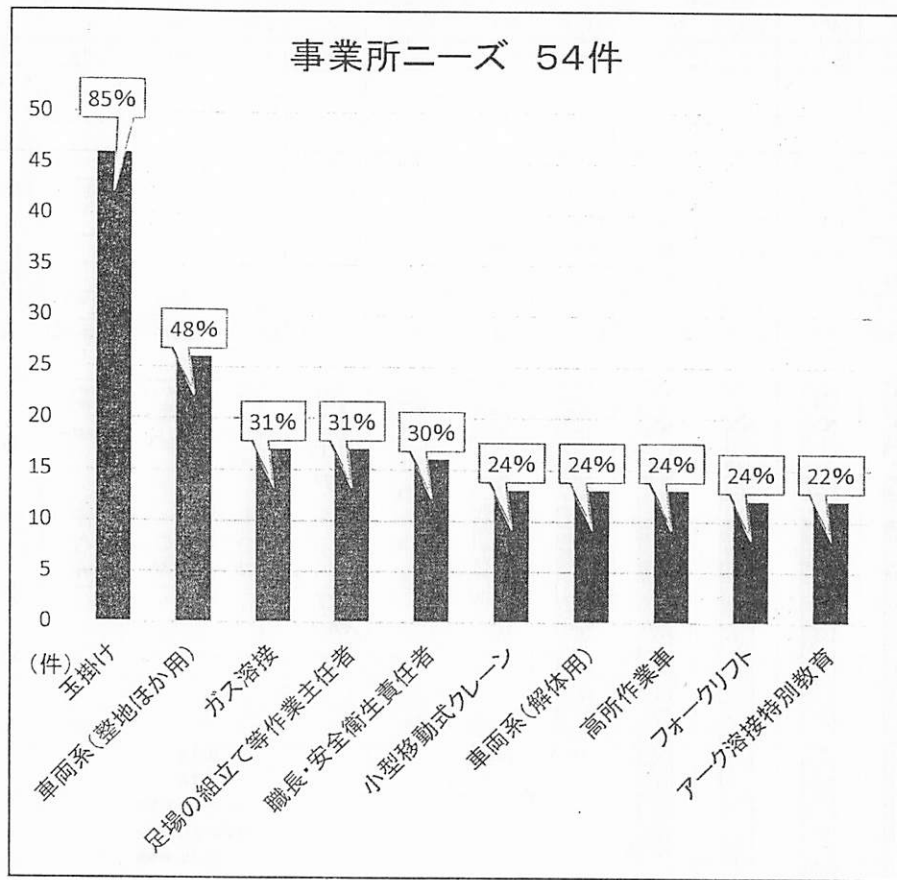


年度	1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
輪番回転数	12巡目	17巡目	21巡目	18巡目	14巡目	23巡目	31巡目	35巡目	44巡目	46巡目	43巡目	37巡目	45巡目	43巡目	46巡目	64巡目	70巡目	70巡目	65巡目	68巡目	73巡目	76巡目	80巡目	
NPO地域外						7,640	23,635	37,396	38,705	47,691	46,362	31,031	35,423	31,160	31,230	31,055	31,120	31,225	30,910	31,015	31,015	31,120	31,015	
NPO道路						3,660	8,880	8,821	8,975	9,040	8,880	17,397	18,096	18,090	18,052	18,204	18,456	18,528	18,313	18,316	18,316	18,377	18,349	
市有地						2,200	2,960	2,940	2,950	2,970	2,980	3,256	3,256	3,245	3,245	3,245	3,256	3,267	3,209	3,245	3,245	3,256	3,245	
自強館道路	1,860	3,530	5,880	7,566	9,945	10,161	10,116	10,032	10,071	10,137	10,116	1,605												
センター内	2,820	2,230	2,580	3,465	3,325	4,454	5,270	7,220	7,220	7,240	7,220	7,220	7,240	7,220	7,220	7,220	7,220	7,260	7,200	7,280	7,280	7,290	7,280	
機能向上事業												7,320	7,878	7,956	7,800	7,956	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
緊急雇用創出事業																9,760	11,784	11,808						
地域環境整備事業																					1,635	1,089		
合計	4,680	5,760	8,460	11,031	13,270	28,115	50,861	66,409	67,921	77,078	75,538	67,829	71,893	67,671	67,547	77,440	79,636	79,888	67,432	67,656	69,291	68,932	67,689	
登録者	940	922	924	1,249	1,749	1,966	2,815	3,303	2,821	2,893	3,100	2,784	2,530	2,372	2,272	2,236	1,840	1,750	1,550	1,410	1,316	1,278	1,244	

※ 草刈作業は1999年7月、NPOの道路および地域外作業は1999年11月、機能向上事業(センターガードマン)は2005年4月より開始された。  
 ※ 緊急雇用創出事業は2009年度～2011年度に実施した。  
 ※ 自強館道路にはフェスティバルゲート周辺道路清掃(1日3名、1997～2005年度)を含む。なお自強館道路は、2005年5月よりNPO道路に吸収された。  
 ※ NPO道路には、2006年度からの地域貢献(ペンキ塗り)を含む。 ※ NPO地域外には、2007年度からの技能向上(植木剪定)を含む。  
 ※ 1995(平成7)年度～1998(平成10)年度と2010(平成22)年度以降は、年2回の登録である。  
 ※ 1996(平成8)年6月より、当日紹介、当日就労とした。それ以前は、前日紹介、翌日就労である。  
 ※ 1999(平成11)年～2012(平成24)年の「草刈作業」は、2013(平成25)年4月より「市有地」に名称変更した。  
 ※ 地域環境整備事業は2014(平成26)年5月～2016(平成28)年3月に実施した。  
 ※ 地域環境整備事業は2015(平成27)年度は求人数が減少した。



図表⑨ 平成28年度(2016年度) 技能講習事業における事業所ニーズ及び労働者ニーズ調査結果

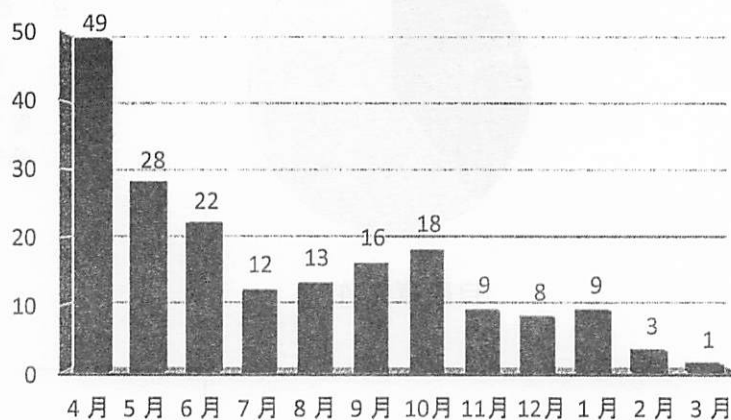


図表 ⑩

○平成28年度 技能講習新規利用者の概要○

平成28年度技能講習の窓口  
に新たに訪れた労働者は  
188名であった。

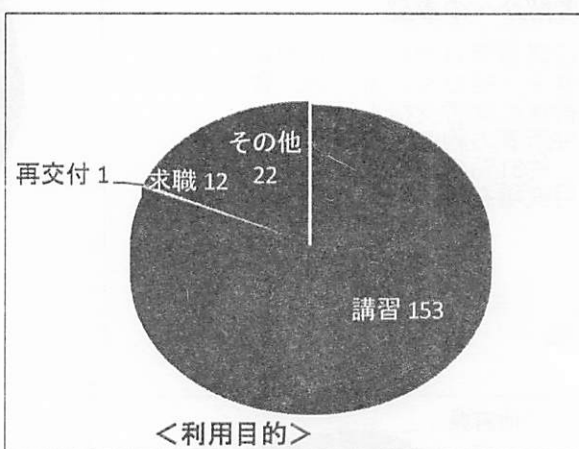
(各図とも単位：人)



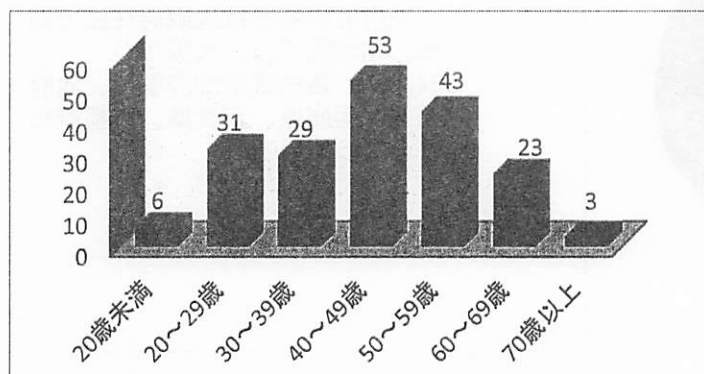
<来所者の月別区分>

① 来所目的

来所目的は、全体の81%が  
技能講習の受講相談であっ  
た。



<利用目的>



<年齢分布>

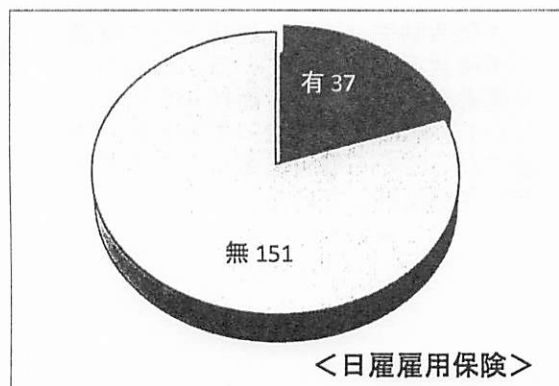
② 来所者の年齢分布

来所した労働者の年齢分布  
は、40歳代が28%で50歳代が  
23%となっており、平均年齢  
は44.1歳である。

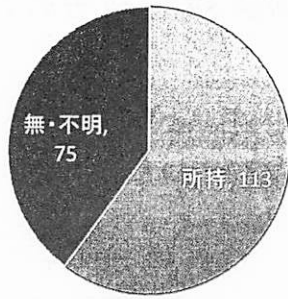
平均年齢 44.1 歳

③ 日雇雇用保険への加入状況

(雇用保険日雇労働被保険者)手帳の所持者は年々減少しているが、  
来所した労働者のうち約2割が手帳を  
持っている。



<日雇雇用保険>



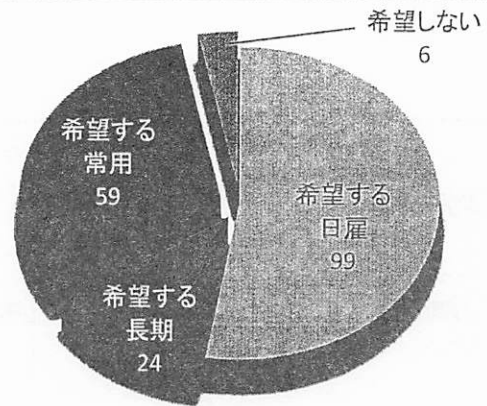
自動車免許

④ 普通運転免許証の所持状況

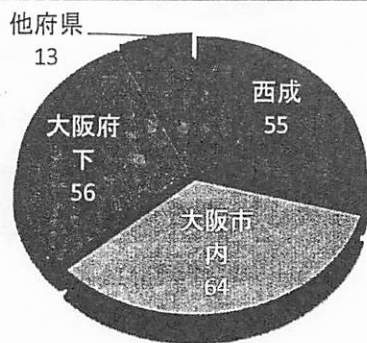
講習科目の中には普通運転免許が必要な科目がある。来所した労働者のうち免許所持者は、60.1%と高率であった。

⑤ 職業紹介への希望

技能講習窓口では、より安定した就労へ結びつけるため、資格取得後の就労支援を行っている。来所者の約97%が紹介を希望し、約31%の方が新規受付時に常用就職を希望していた。



<職業紹介の希望>



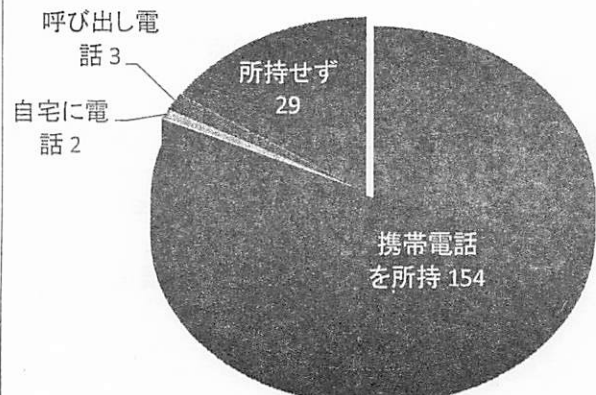
<住所地>

⑥ 来所者の住所地

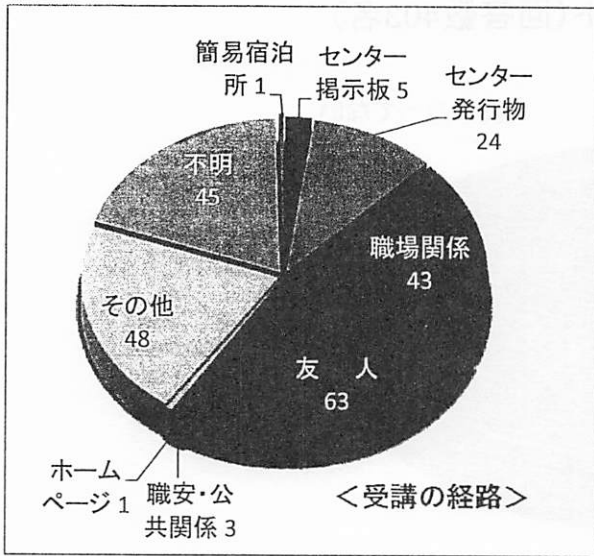
来所者の93%は大阪府在住である。地域別では、大阪市が34.0%、西成区が29.3%で、他府県では兵庫県、奈良県、京都府などとなっている。

⑦ 連絡手段（携帯電話などの所持状況）

求職活動や受講時の連絡方法で電話の所持状況を確認している。約82%の受講者が携帯電話を所持している。しかし、後日連絡をとってみると、不通になっている場合も多く、生活の不安定さが反映している。



<連絡手段>

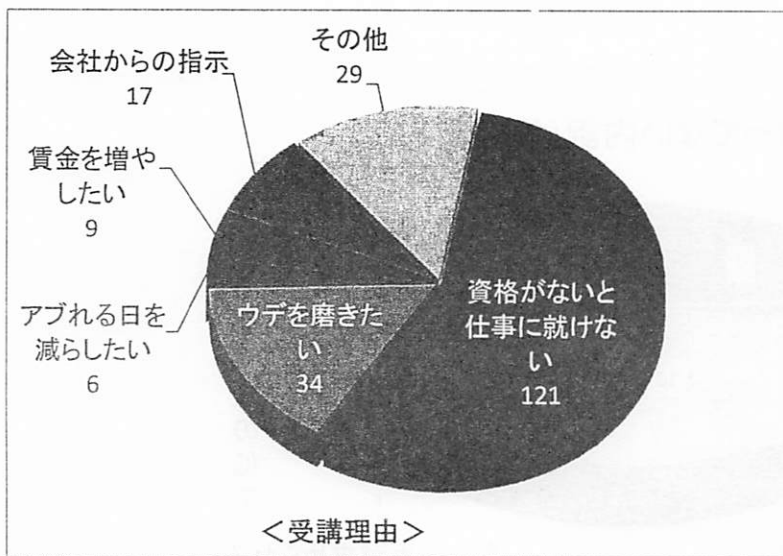
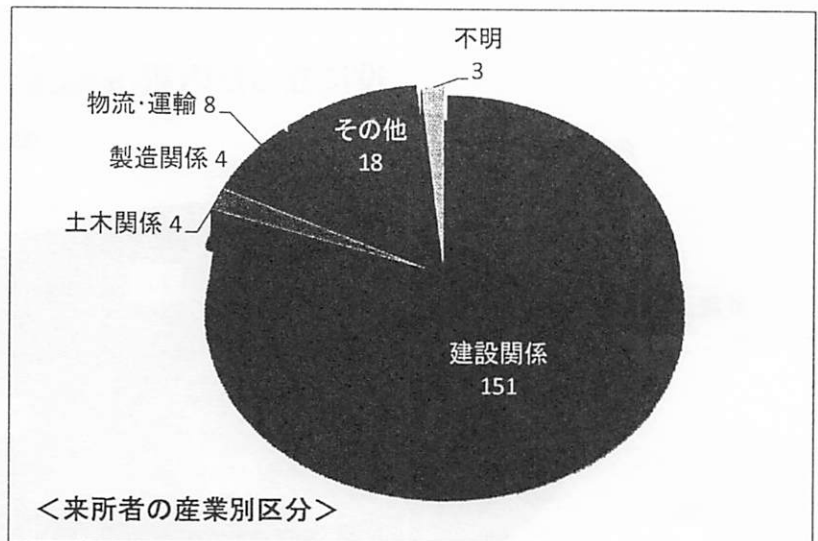


⑧ 受講の経路 (複数回答)

技能講習をどこで知ったかを聞いている。27%の受講者が友人より知ったと答えている。また、登録事業所へ講習案内パンフレットを郵送しているが、職場で教えてもらったとの回答は18%であった。

⑨ 来所者の産業分類

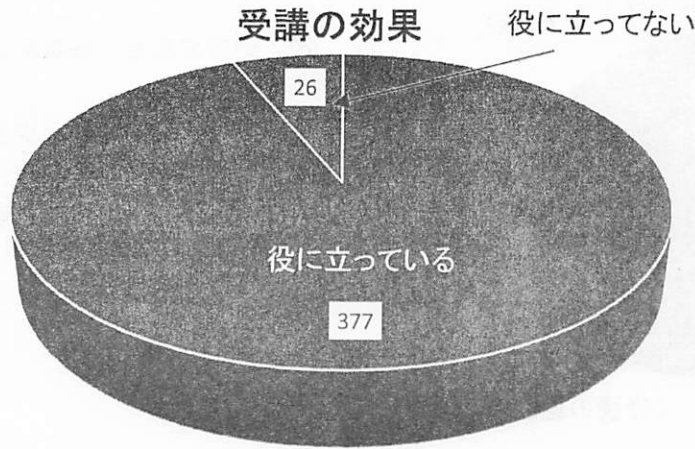
来所者の約8割が建設・土木現場で就労している。しかし、その他の日雇いや派遣による製造業や物流・運輸関係に従事している方も来所している。



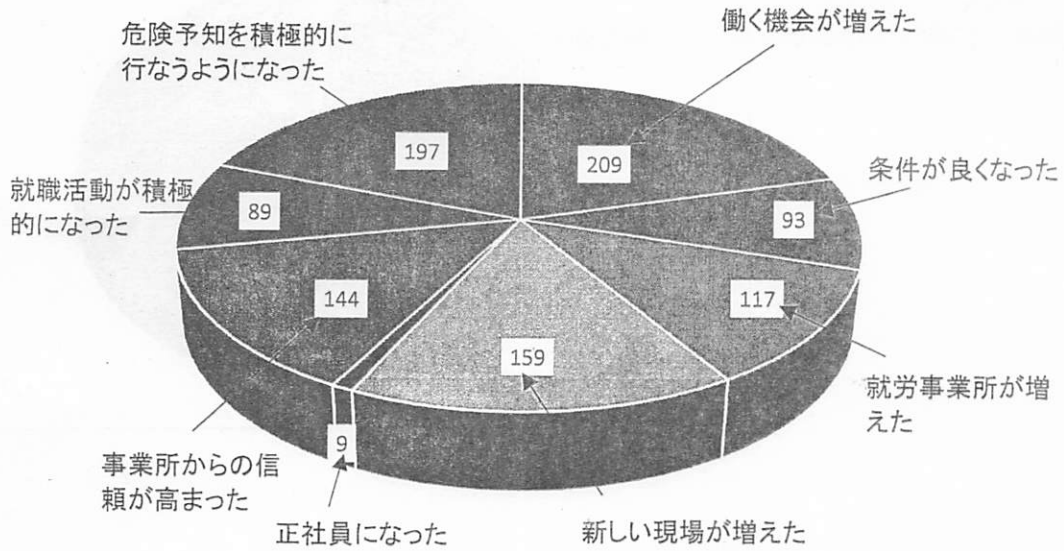
⑩ 受講理由 (複数回答)

新規来所者の受講理由は、56%が「資格がないと仕事につけない」との回答であった。

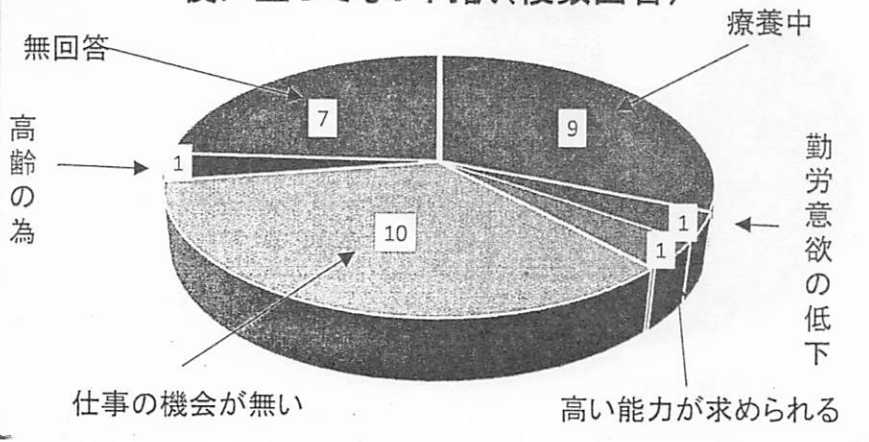
図表 ⑪ 平成28年度 3ヶ月アンケート(回答数403名)



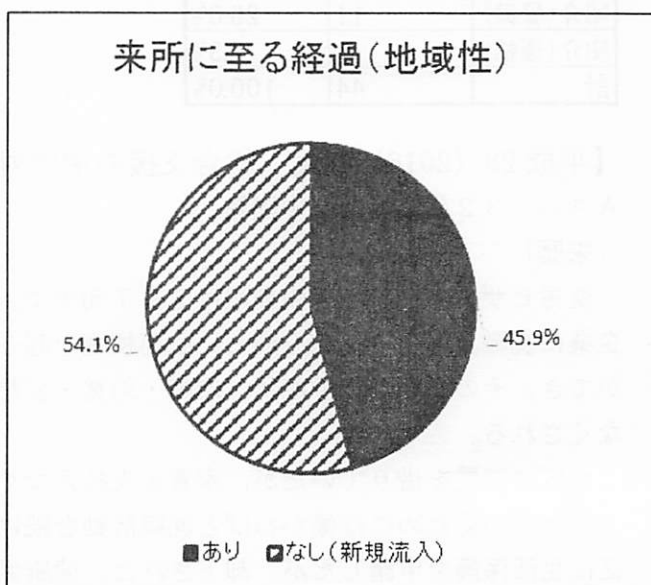
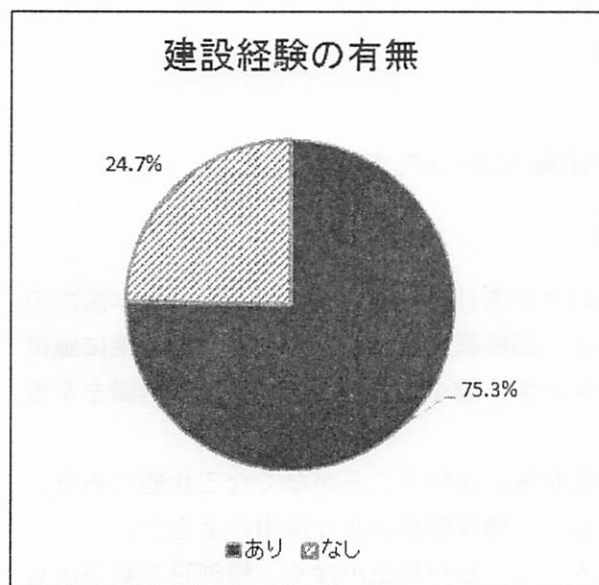
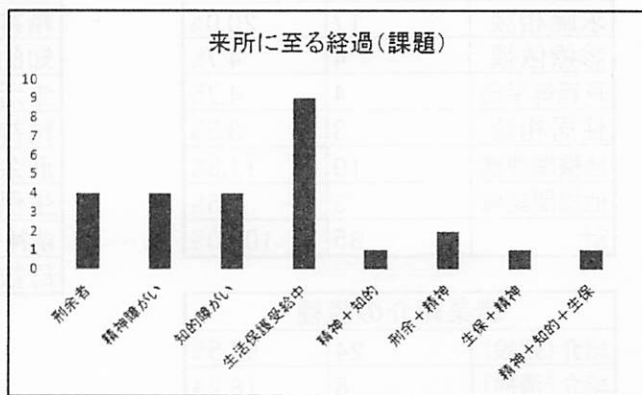
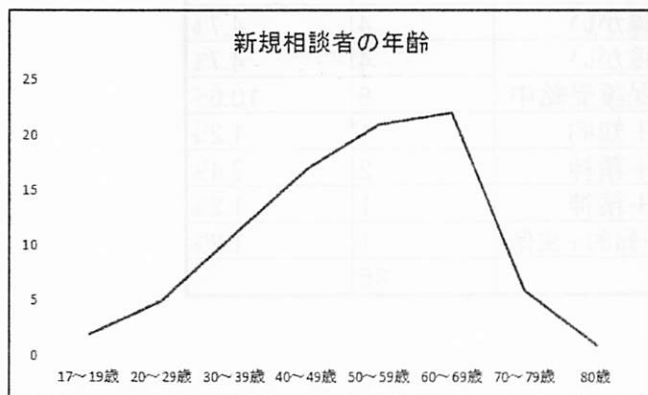
役に立った内訳(複数回答)



役に立っていない内訳(複数回答)



図表⑫【平成 28（2016）年度 総合支援 新規相談者の概況】



新規相談件数	85件
(新規相談者)平均年齢	51.1歳
前年度以前からの相談者	30人
相談実人数	115人
最年少	17歳
最高齢	80歳
継続相談件数	198件
延べ相談件数	283件
平均相談回数	2.4回
最小相談回数	1回
最大相談回数	12回

年齢		
17～19歳	2	2.4%
20～29歳	5	5.9%
30～39歳	11	12.9%
40～49歳	17	20.0%
50～59歳	21	24.7%
60～69歳	22	25.9%
70～79歳	6	7.1%
80歳	1	1.2%
計	85	100.0%

来所に至る経緯(地域性)		
あり	39	45.9%
なし(新規流入)	46	54.1%
計	85	100.0%

来所地の主訴		
求職	71	83.5%
戸籍	3	3.5%
健康医療	4	4.7%
住居食事	7	8.2%
計	85	100.0%

建設経験		
あり	64	75.3%
なし	21	24.7%
計	85	100.0%



当面の生活課題解決の主たる方策		
職業紹介	44	51.8%
求職相談	17	20.0%
診療依頼	4	4.7%
戸籍等手続	4	4.7%
住居相談	3	3.5%
他機関連携	10	11.8%
他機関誘導	3	3.5%
計	85	100.0%

来所に至る経緯(課題)		
刑余者	4	4.7%
精神障がい	4	4.7%
知的障がい	4	4.7%
生活保護受給中	9	10.6%
精神+知的	1	1.2%
刑余+精神	2	2.4%
生保+精神	1	1.2%
精神+知的+生保	1	1.2%
母数	85	

職業紹介の職種		
紹介(建設)	24	54.5%
紹介(清掃)	8	18.2%
紹介(警備)	11	25.0%
紹介(運輸)	1	2.3%
計	44	100.0%

### 【平成 28 (2016) 年度 総合支援の中で対応が困難であった事例】

Aさん 32歳、男性、中国籍

〔来歴〕

就労ビザで滞在。ビザの期限は5月下旬まで。留学のため来日後、語学力を活かして日本国内の企業に就職。激務で体調を崩し、心筋梗塞を起こした後、脳梗塞を起こす。脳梗塞で前頭葉に腫瘍ができ、その影響で精神症状(幻聴・幻覚・妄想)をきたす。働くことができなくなり退職を余儀なくされる。

A区に部屋を借りていたが、家賃を支払えなくなり数日後に住むところがなくなる状態である。

生きていくためには働かねばと就職活動を続けているが、精神症状があり採用に至らない。

A区に生活保護を申請したが、却下された。健康保険に入っているがお金がなく、精神科の薬がほしいので無料低額診療機関を紹介してもらおうと思い、来所した。また、医療機関の紹介でなく、自分でできる仕事を紹介してくれれば、その収入で通院することができるので、仕事の紹介という形で助けてくれても、今の厳しい状態を乗り切ることができると思うのだという主訴で来所した。

〔関わり〕

国際人文のビザで来日しているため、センターの窓口で紹介可能な求人がない。他の経路を用いても、病状をみるに、採用の蓋然性は極めて低い。生活保護は却下されており、就労ビザで来日しているため利用は困難である。一旦帰国することが必須の状況と思われた。しかし本人は「中国に帰ったら死んでしまう」と言う。本当に祖国で生きていけないのか、妄想がそう言わせているのか判然としない。

服薬できていないため憔悴しており、精神症状も目立ったため、服薬・居所・食事の確保が最優先と考えた。食事と服薬を続けることで本人の精神症状が和らぎ、中長期的な視野に立った話が成立するようになるのを待つことの他に選択肢がないと判断した。

全体の連絡調整をセンターが担い、各種手続きや通院の同行を外国人労働者(家族を含む)専門支援機関に、食住の確保については三徳寮の緊急一時宿泊事業に、医療については大阪社会医療センターにと、それぞれの機関に協力を依頼して支援に取り組むこととした。

本人の来所による形ではほぼ毎日関わり、適宜助言を行いながら経過を見守った。服薬を始めてから2週間程度で、本人の容態が回復し、帰国に対する恐怖感が払拭された。本人が同胞の知人に頼み込み、帰国のための航空券を買ってもらい、無事に帰国することができた。

〔解説〕

ビザの在留資格が「人文知識・国際業務」であるため、在日外国人に対する生活保護の準用がなされ難い現状がある。就労目的で来日したものに対しては、働かなければ日本での在留を認めた趣旨が通らない、ということになっている。

今回の事例では、体調を崩し退職を余儀なくされた時点ですぐさま「在留資格変更許可申請」を行えば、就労期間中に患った疾病により治療が必要だという理由で在留資格の変更を申し出て、それが受理されれば病状が軽快するまでの期間だけでも生活保護が準用される可能性があったものと思われる。ただし、多くのケースが完全に行き詰ってから関係機関に相談に来所する傾向があるため、同様の悩みにさらされる事例は皆無ではない。

Bさん 37歳、男性

〔来歴〕

刑余者。プログラマの仕事長くしていた。10年ほど大阪を離れていたが、2日前に判決を受け、拘留を解かれ帰郷を勧められたため、旅費をもらい西成に帰ってきた。

建設・日雇の経験なし。生きていくために働かねばならないが、持病が多く肉体労働は難しい。持病はうつ病・腰痛・顎関節症など。通院しながら求職活動をしたいが、その余裕がなく困っている。睡眠薬がないと全く眠れず、精神安定剤がないと不安な気持ちが膨らんで苦しい。この2日、薬がないので眠れておらず、倒れてしまいそうである。

健康保険に入っておらずお金もないが助けてくれる診療機関がないか教えてほしい。今の自分でも収入を得られる仕事がないか相談に乗ってほしい。

〔関わり〕

初回面談時は時刻が16時を過ぎており、前夜は地域外で寝たと言うので、その日急いで大阪市西成保健福祉センター分館に誘導しても本人に資するところが少ないと判断した。小口給付を措置し、簡易宿所の利用を勧め、眠れなくても食事は採るように促し、翌日の午前中に改めて来所いただくよう伝え面談を終えた。窓口紹介につながらなかったのは、本人の健康状態がすぐれて悪いこと、建設業の経験がないこと、求人需要が年間を通じ最も少ない時期であること、などのマイナス要因が積み重なったためである。

翌日の午前中は本人の来所がなく、夕方の閉所間近に来所された。前夜路上で昏倒し、救急車でA病院に緊急搬送されたと言う。医師に事情を話して1回分だけ睡眠薬を処方されたので、昨夜は2時間だけ眠ることができたとのこと。昼に容態が落ち着いたので退院手続きをして病院を出て、区役所に生活相談に行ったが「住所を見つけてから相談に来るように」とだけ言われて帰されてしまったと言う。

前日以上に憔悴しているように見え、極めて危険な状態と感じた。緊急更生保護による対応の可能性が考えられたが、置かれた状況を総合的に考慮した結果、より迅速な支援体制の確保が優先されると判断した。サポータティブハウスに受け入れ支援要請を行うのが最適と判断し、本人にそれを伝えた。

本人の望みを尋ねたが、体力・精神力が限界にきており、どう判断するのが正しいのか考えることができないと言う。自分で決断できる状態になく、唯一分かることは、この間親身になって相談に乗ってくれているセンターの職員の勧めに従うのが一番安全だという思いなので、それに従いたい、とのことであった。

職員を集めて検討を行い、サポータティブハウスのメゾン・ド・ビュー・コスモ（以下、コスモ）



に相談することとなった。

コスモから、面接に来所するようにとの回答を得て、職員が同行し、受付面接に立ち会った。

コスモにて施設見学と受付面接が行われ、入居することとなった。本人への日常生活支援や生活保護申請同行などはコスモが担当し、その他当面の課題でコスモが対応できない事柄（保護観察に関わる連絡調整や助言等）はセンターが担当することとした。

短期的にはサポータブハウスで居所と見守り体制を確保し、中期的には生活保護制度を利用して通院による容態の安定と健康の回復を目指し、長期的には本人の回復を待ってセンターのキャリアカウンセリングや窓口紹介を利用した安定就労に向けた支援を実施するという支援方針について、本人・センター・コスモの3者で合意に達した。現在は居宅保護を受給しながら通院を続け療養中であり、職業紹介に向けた取り組みを始める前の回復期と位置付けて本人との関わりを継続しているところである。

「センターだより」 過去4年間の主要掲載記事

【2013年度(平成24年度)～2016年度(平成28年度)】

(別紙)

		4月号	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	常設記事
2013年度	1面	技能講習「資格を取ってステップアップ」昨年度の受講者の声 財団→公益財団へ	未登録事業所の求人注意！ 未登録事業所とのトラブル	技能講習「あなたの明日を応援します」各種職種転換講習の案内	太陽光発電の施工現場取材「たそこん」案内 センター事業協力お礼	技能講習「敬習所現場訪問」為職人養成講習「建築の匠」案内 特掲の追加登録	たそがれコンサート(報告) 将棋愛好者の集い(案内) 寄場内での就労に関する注意！	技能講習 林業職種転換講習 建築の「匠」の案内	将棋愛好者の集い(報告) 警備業事前講習の案内	地域支援団体紹介「ひと花センター」 地域版今年の一文字漢字	地域NPO「こどもの里」の子供達からの年賀状	高齢者特別清掃登録の案内	宿舍調査からみえてくるもの	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	昨年度の総合支援 人材育成事業の結果	喜望の家ってどんなとこ	リタイヤ後をどう生きる？「読み書き教室と日本語教室」 就職差別撤廃月間	熱中症に注意！ あいりんセタまつり開催 事業所懇談会報告	地域NPO紹介 訪問看護ステーション「ひなた」の紹介 「たそこん」案内 シャワー室開放	短泊・簡宿の紹介 義援金協力のお礼 放火事件発生について 特掲最終登録人数	将棋愛好者の集い(案内) 11/18は土木の日	世界遺産「富士山」に登ってきました 11/18は土木の日 三所連絡会報告	関係機関窓口 越年対策事業 年末の特掲 シャワー室開放	代表理事挨拶 技能講習 建築の「匠」の案内 「喰ば」優記の変更	入浴の効果及び悪影響 耳の健康について 3/3耳の日	労働福祉係の事業案内 おすすめ桜の名所	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2014年度	1面	技能講習案内	警備業講習・林業講習	熱中症に注意	Aさんの借金解決 センター事業協力お礼	「退職は断ってから」 たそこん案内 シャワー室解放	たそこん報告 技能講習「匠」	建退共手帳をつくらう 「2度目で2冊目」 Nさん	将棋愛好者の集い(報告)	年末年始の過ごし方 越年対策事業 玉かけクイズ 三所連絡会誌	加藤登紀子さんからの年賀状 詰所求人票揭示	特掲登録案内 労働福祉係から 短泊はカード必要	清掃・体験講習 清掃求人状況 短泊変更	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	ブラカード変更 自転車右側禁止くず入れ寄贈	パトロール事業・分別収集 特掲登録状況	介護講習・パソコン講習 新今宮文庫の案内	対話「労災」 北公園オープン3年イベント	「祭り」に行こう 特掲追加登録	習熟講習について 対話「出面」	将棋大会案内 次の一手 結核・川柳募集	結核をなくそう	年末の特掲 関係機関窓口 シャワー室開放 印紙保険料	代表理事挨拶 加藤登紀子 コンサート	センターガードマン・分別収集 シャワー室休止	宿舍調査結果 アルコール依存症について	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2015年度	1面	技能講習案内	センター案内 除染作業に注意	特掲2015(現場写真、労働者の声、労働者の詩)	気をつけよう 熱中症	西成も 戦争で焼けた 特掲追加登録	たそこん報告 労災相談はセンターへ 求人森・掲示 時間変更について	労災相談はセンターへ 清掃講習案内 センター事業	将棋愛好者の集い(報告) 技能講習追加募集	介護職で就職をめざす キャリアカウンセリング	入江慶介さんからの年賀状	清掃講習報告 特掲登録案内 センター窓口案内	建退共制度が変わります	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	求人森 利用者カード	アルコール依存について 特掲登録状況	求人森 建設機械習熟講習 暑さ対策を	総合支援その後、3人はいま	介護業務 体験講習 たそこん案内 シャワー室開放	「歩」(前編) ゴミー一時保管所	将棋大会案内 次の一手 「歩」(中編) センター事業協力お礼	「歩」(後編) 萩之茶屋文化祭・展示コーナーに参加 事業所懇談会報告	年末の特掲 関係機関窓口 シャワー室開放 越年対策事業	代表理事挨拶 労働者のこえ(今年の抱負)	仕事上の事故の弁償は？	歯を守ろう	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋
2016年度	1面	足場組立特別教育の受講が必要	求人森 清掃・介護講習案内	熱中症に注意 将棋のつどい 入門編開催	「役に立ってます」刈払機資格 将棋のつどい 入門編開催	日雇から常用就職をめざして たそこん案内 特掲追加登録	たそこん報告 刈払機・チェーンソー習熟講習 無料自転車置場	まち美化パトロール	将棋愛好者の集い(報告) 技能講習追加募集 事業所懇談会報告	センターだよりの歴史	500号へのメッセージ6人	特掲現場訪問 特掲労働者の声 特掲登録案内	技能講習案内	・求人情報 ・技能講習案内 ・センターの事業案内 ・『カマヤン』 ・およびだし ・たずねびと
	2面	宿舍調査からみえてくる状況	仲間たちはいま 特掲登録状況 将棋のつどい 入門編開催	仲間たちはいま さとにきたら ええやん	DOTSで 結核を治す シャワー室開放	将棋の集い 入門編(報告) 求人森・現金	将棋大会案内 まちづくり会議報告	仲間たちは今 将棋大会案内	萩之茶屋文化祭 センター事業協力お礼	年末の特掲 関係機関窓口 シャワー室開放 越年対策事業	労働者のこえ(500号に際して) 代表理事挨拶	センター窓口について	仲間たちは今 オレは高校1年生	・結核検診日程 ・投稿 ・釜ヶ崎日誌 ・詰め将棋



# センターだより

センターだよりは1978年1月に創刊され、次号で500号を迎えます。時代を反映したセンターだよりの歴史をふり返ります。

## 【センターだよりがめざしてきたこと】

- ・賃金相談、労災相談など様々なトラブルを防ぐため「知らなくて損をしていること」を伝えていく
- ・一方通行的な「お知らせ」ではなく、労働者のみなさんのナマの声を取り上げる
- ・机の上だけで紙面をつくるのではなく、現場に足を運んで取材する

第499号  
2016年12月15日発行  
(公財)西成労働福祉センター  
大阪市西成区萩之茶屋1-3-44  
☎06-6641-0131

## 1970年代

経済成長は姿を消し、賃金トラブル、条件違反や、労災などの相談が、センター窓口へ殺到していました。

- 就労正常化週間  
「無届け求人や、ブラックカードなし求人事業所に対し指導を強めました」 78年1月号
- 「仕事にケガしたら」シリーズ  
「仕事でケガしたら労災や、すぐに会社について、病院につれていってもらうんやで」 78年3月号
- 他府県飯場での「センター」労働相談  
「センター」労働相談係に来る人の2割が賃金や作業内容などの労働条件が違っていた」 79年3月号

## 1980年代

80年代前半は、公共工事も抑制され求人はどん底となり、賃金トラブルが急増。後半は、うってかわって「バブル景気」となり、労働者のとりあいがおこりました

- 賃金未払いひん究  
「賃金未払い相談は、約3400件にのぼり、一昨年に比べて、1000件も増えています」 80年2月号
- 活気ムンムン  
求人数、センター開設以来の記録  
「いま、早期のセンター寄場には、2000人近い求人車と、500人前後の求人が集中」 87年3月号
- 仲間はいま(シリーズ)79・97年  
「7年前に西成に来たときは、仕事が多すぎたが、今は少ない。アプル手当(日雇雇用保険)のあるときはえげつなく、きれいだねわ(〇さん)」 79年2月号



●地区に多い4つの病気  
「肝臓障害、かいよう、結核、高血圧症。予防は、十分な栄養と休養、3種類の食品をくみあわせて食べること...大阪社会医療センターの先生に聞きました」 82年2月号

## 1990年代

「バブル景気」が崩壊。とくに高齢者には全く仕事につけず厳しい状況となるなかで、高齢者特別清掃が始まりました。

- 定工吹奏楽部による  
たそがれコンサート  
感動的な盛り上がり  
「9月5日、三角公園にいらしい人が集まり、すばらしい演奏の響きを感じられるひとときをすごしました」  
「丸谷先生」ヒシヒシ反応が来てきた。今までこんなに気持ちよく演奏できたことなかった」 90年9月号
- 将棋愛好者のついで  
森信雄五段来る  
「5月8日、52名が参加初めてプロを招待。六面打ちコーナーでプロとの将棋を楽しみました」  
「森先生」こんなに負けるとは思いませんでした。でも楽しかったです」 92年5月号
- 公園をとりまく  
炊き出しの列  
「今回の不況は、石油ショックの時より酷い」とちやうど(〇さん)  
「4時から仕事を探しているが、今日もアブれたなあ。今晩から野宿せなあか(〇さん)」 93年2月号
- 高齢者特別  
清掃はじまる  
「11月7日より、センターで、高齢者特別清掃の紹介が始まりました。求人数は1日に付き、センター内30名、生活道路20名、計50名です」 94年11月号



●阪神淡路大震災復興工事現場  
労災多発、気をつけよう!  
「震災で倒壊したビルや家屋の解体・撤去作業の求人ラッシュで、労働者が復興に貴重な役割を果たしている一方で、センター労災係窓口にも多くの相談がもちこまれています」 95年2月号

●67才 今日も走る ゴミ収集  
「歳で建設の仕事がまわってこなくなり、センターで東大阪環境事業所を紹介してもらった。月の半分くらい行かせてもらっている(Kさん)」 98年2月号

「知ってほしい」「伝えたい」「あかすも」「あかすも」

## 2000年代



資格がないとなかなか就労できない状況のなかで、センターで日雇労働者技能講習が始まりました。リーマンショック(金融危機)で08年からまたしても不況に。

- 厚生労働省委託  
日雇労働者技能講習  
「あいらん・山谷・寿で、技能講習事業が始まりました。センターでは今年度、フォークリフト・玉掛など18科目、3933名を募集」 01年8月号
- 高齢者特別清掃  
アンケート  
「緊急地域雇用創出特別交付金の経費に向けて437人に聞きました。野田シエルト泊が74%。月の総収入4万円以下が73%でした」 04年7月号
- 広がっている建退共 「センターは4年10か月で、500名に建設業退職金共済手帳の作成援助を行ないました」 05年5月号

●求人開拓あれこれ(シリーズ)08・11年  
「以前印紙があったことが分かっていない未登録事業所50社ほどに電話。そのうち大阪府下の電工関係の事業所を訪問し、センターへの求人をお願いしました」 09年7月号

## 2010年代



●震災復興に向けて  
被災地は平常時の工事現場とはまったく違ってきます。賃金や日数だけでなく、どういった現場でどんな作業をするのか? 宿舎はどんな所で食事はどうなっているのか? 途中で帰る場合の交通費や賃金精算はどうするの? 不確かな部分のある求人には、応募しないようにしてください」 11年4月号

●1階寄場に「求人の森」ができました  
「迎えに来ている事業所の求人プラカードを掲示するスペースができました」 15年4月号

- 怖い熱中症  
「気温37度、日かげなし、休憩がなかった。突然めまいがしてひっくり返った。すぐ救急車で病院へ。元請けも下請けも、労働者をだいにしほしい(Hさん)」 16年6月号
- 仲間たちは今(シリーズ)16年  
「センターだよりや防犯コーナー誌集に、短歌・俳句の投稿を載せてもらえるのが、生きがいになっている。西成での生活を楽しんでるよ(Mさん)」 16年10月号

11月の求人数	対前月増減比	対前年同月増減比	
現金(日払い)	22,749	-0.2%	3.4%
契約(延べ数)	11,828	0.03%	-0.4%
センター窓口	3,947	6.4%	16.7%
高齢者清掃ほか	5,566	-3.2%	2.1%

●求人情報  
平成28年10月の建設労働需給調査結果を見ると、平成23年度後半から職人(技能労働者)が不足している状態が続いている。とび工型や左官工に加え、特に鉄筋工(土木)が不足率5.2%と最も高い。12月における労働者確保の見通しは、「困難」「やや困難」の合計が約30%に上った。センター寄場においても、センター窓口でも、鉄筋工については求人未充足が見られる。国土交通省は、建設業の人材確保のため「魅力ある職場づくり」などの雇用管理改善の取り組みを進めている。建設業界でも、処遇改善についての取り組みを進めようとしているが、地域労働者までの効果はみえてこない。センターとしても、地域労働者への技能資格取得の推進と共に、事業所への雇用改善のメリットと必要性の啓発を行ない、職人不足の解消に繋がるよう力を尽くしていきたい。

森先生の  
詰め将棋  
(三手詰)



答えは裏面に掲載



-500-  
**カマヤん** ありあろ



**無料 結核健診日程**

- 誰でも健診が受けられます
- 1月12日(木) 10:00から11:30まで あいりん総合センター西側
  - 1月17日(火) 10:00から11:30まで あいりん総合センター西側
  - 1月24日(火) 10:30から12:00まで シェルター前 (雨のときは総合センターに変更)
  - 2月2日(木)・7日(火)・14日(火) 13:30から15:30まで あいりん総合センター西側

**労働者べんりちょう 窓口で配布中**



求人情報の求人数のところが必ず見ている。求人状況が気になるからね。

20年以上前から、センターだよりを読んでいる。マンガがおもしろい。

特掃の現場の報告記事を、また載せてほしい。

「投稿」は必ず読む。センターだよりは、労働者の声がよく出ているのが、いいところだと思う。

# はげましの「声」を ありがとう

たまに、明るいニュースがある。楽しい記事がいい。

たそがれコンサート、将棋愛好者のつどいなどの報告記事に興味があるねん。

人の体験談が、ときどきのるけど、希望がもてるというか、励まされるというか、そういう記事が好き。

詰将棋が、毎月の楽しみなんや。

センターだよりは、ほんとにさまざまな種類の記事ののってるのがいいね。長年よくやってるねえ。

労働者のみなさんから、センターだよりについて、感想、意見、要望をよせていただきました。これからも、あたたかいメッセージ、投稿をお待ちしております。

いつも読んでる。500号になるのも知ってるよ。週1回ぐらい出してもらわないと、もの足りないな。

500号おめでとう。仕事や生活に役立つ情報がのっているから、いつも目は通しているよ。

センターだよりへの投稿で、自分を表現できるのが、生きがいです。今日、生活できるのは、特掃とセンターだよりのおかげです。

労働者の声、意見をもっと載せてほしい。むずかしい記事は読まないよ。

カマヤんのマンガだけ見てる。あれはほんまにおもしろいや。ほかの記事はあんまり読まないけど。



毎月、すべての記事を読んでいるよ。500号って、すごいなあ。

**新年あけましておめでとうございます**

一九七八年一月に発刊された「センターだより」がこの号で五〇〇号を迎えました。発刊当時から毎号、求人状況や事業所の指導、賃金や労働条件のこと、労災になつてしまったら、技能講習のお知らせなど、皆さんに知っていただきたいことを盛りだくさんにお伝えしてきました。

発刊当時、三〇歳の方も今は六九歳となられます。毎朝、輪番紹介をおこなっている「特別清掃事業」の登録者は一二四名おられますが、センター内や地域の清掃など、生き生きと働いておられる姿を目にします。まち美化パトロールなども始まり、街もきれいに、労働者の意識も変化してきています。

今年もセンターは、「応援しませ！あなたやる気」を合言葉に、職員一同、一人でも多くの方がニーズにあつた仕事につき、安定した生活が営めることを目標に、仕事の紹介、事業所への労働条件向上の働きかけなどに併せて、技能の習得、労働に関連する様々な相談など、引き続き、幅広い就労支援に取り組んでまいります。地域の皆様方におかれましては、一層のご理解、ご協力をお願いいたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

公益財団法人西成労働福祉センター  
代表理事 成相 成悦

**詰将棋の解答**

- ▲2五飛成 ▲4三玉 ▲4五竜まで
- 初手 ▲2五飛成に ▲2二合なら、  
▲3四竜までの詰み。 ▲4三玉にも  
▲4五竜が決め手で、両王手の詰みあがりです。  
大駒で詰まず、大技のテクニックをいいます。

**建浪井手帳**  
預かっている方は労働福祉窓口までお越しください。

**たずね人**

12/23 アーティストと子とちたたちが、ウォールアート(壁画)を、南海電鉄高架沿い(萩之茶屋駅の南側)で描く。

12/19 構治三郎さん(大阪) 嶋田昇さん(福井) 西村晋介さん(兵庫) 橋本茂樹さん(大阪) (38 54 65 68)

労働福祉窓口までお越しください。

12/17 健康相談会が西成市民館で行なわれる。

12/13 あいりん地域まちづくり会議第14回労働施設検討会議が西成区役所で開催される。

12/11 ライフサポート路木が、よろず相談会を支援ハウス路木で開催する。

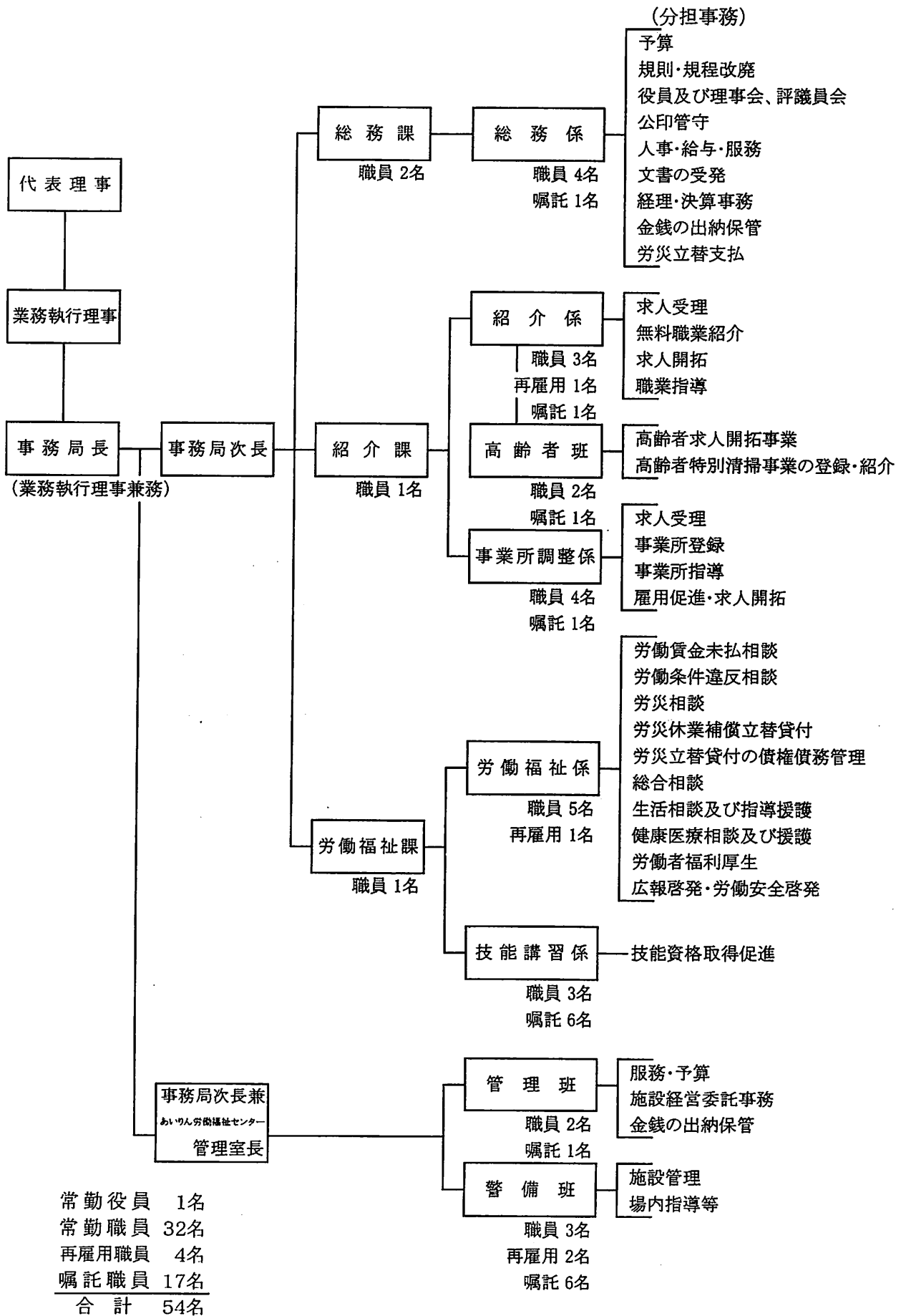
12/9 冬物衣料品の無料配布が三角公園で行われる。

**釜ヶ崎日誌**



# 事業・組織図

平成28(2016)年4月1日現在



## 沿 革

1961 (昭和36) 年 8月 1日	第1次釜ヶ崎暴動
1961 (昭和36) 年 9月 1日	大阪府労働部西成分室開設
1962 (昭和37) 年 9月21日	設立許可 (労働省収職第1320号)
	同日 財団法人西成労働福祉センター設立
1962 (昭和37) 年 9月28日	無料職業紹介事業許可 (労働省収職第1420号)
1962 (昭和37) 年10月 1日	業務を4部制で開始 (分室建物使用)
1963 (昭和38) 年 5月15日	事務所建物完成 (西成区東入船町23)
1963 (昭和38) 年 6月10日	求職の登録制度開始
1964 (昭和39) 年 9月	日雇労働者健康保険加入手続き事務開始
1965 (昭和40) 年 6月	日雇労働者失業保険加入手続き事務開始
1966 (昭和41) 年 4月 1日	労災立替貸付業務開始
1966 (昭和41) 年 6月	「釜ヶ崎」を「あいりん」と呼称
1970 (昭和45) 年 6月25日	寄附行為一部改正 (2条、4条、13条、21条、22条及び附則)
1970 (昭和45) 年10月 1日	あいりん労働福祉センター完成 (事務所移転)
	(西成区西入船町28)
1970 (昭和45) 年12月30日	求職の登録制度廃止
1971 (昭和46) 年 9月 7日	日雇労働者福利厚生措置事業開始 ~2004 (平成16) 年まで
1972 (昭和47) 年 6月28日	第15次釜ヶ崎暴動
1972 (昭和47) 年 8月 1日	大阪府労働部に特別対策室設置
1975 (昭和50) 年 8月	日雇労働者福利厚生措置事業、財団で取扱開始
1976 (昭和51) 年10月 1日	建設労働者の雇用の改善等に関する法律施行
1976 (昭和51) 年11月 1日	事業所登録制度始める
1977 (昭和52) 年11月28日	第1回就労正常化促進 実施
1978 (昭和53) 年 1月30日	「センターだより」創刊
1978 (昭和53) 年 6月12日	事務所内に玉出社会保険事務所窓口開設
1980 (昭和55) 年	「労働者べんちりょう」発行
1981 (昭和56) 年 3月 5日	「将棋愛好者のつどい」開催
1981 (昭和56) 年 6月	窓口紹介、集中公開方式始める
1981 (昭和56) 年 9月 3日	第1回たそがれコンサート開催
1992 (平成 4) 年10月 1日	第23次釜ヶ崎暴動
1993 (平成 5) 年	技能資格取得促進事業開始
1994 (平成 6) 年11月	特別清掃事業実施 (大阪府、大阪市)
2000 (平成12) 年 4月 1日	あいりん地区日雇労働者厚生事業開始
	~2004 (平成16) 年度まで5年間
2001 (平成13) 年 7月 1日	厚生労働省から日雇労働者 (等) 技能講習事業を受託
2001 (平成13) 年11月 1日	寄附行為一部 (4条) 改正
	(大阪府からあいりん労働福祉センターの施設管理等の事業受託)
2008 (平成20) 年 3月	技能講習室を開設
2008 (平成20) 年 6月13日	第24次釜ヶ崎暴動
2013 (平成25) 年 4月 1日	公益財団法人 西成労働福祉センターに移行
2017 (平成29) 年 4月 3日	大阪労働局から雇用管理改善促進事業 (啓発実践コース) を受託

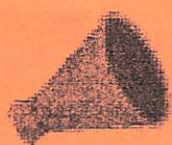


経験豊富な労働力

高齢労働者の雇用はセンターへ

守ろう人権

明るい社会



応援しまっせ！あなたのやる気

公益財団法人 西成労働福祉センター

〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋一丁目3番44号

求人・紹介	06-6632-3200	高齢者	06-6633-7998
労働福祉	06-6641-0296	相談・労災	06-6634-6535
		紹介・福祉FAX	06-6634-0297
技能講習	06-6641-0325	技能FAX	06-6641-0320
総務	06-6641-0131	総務FAX	06-6641-0357
管理室	06-6632-1552	管理室FAX	06-6641-6321

URL <http://www.osaka-nrfc.or.jp/>